

「ことばの力」を育む国語の授業づくり

まなびプロジェクト

- 国語科の系統性を意識し、「言葉の働き」に着目した授業展開
- 家庭学習と連動した授業づくり

国語科を核に、京丹波町メソッドに基づく授業改善
(基礎・基本の徹底)



「ことばの力」で広げる

ひかりプロジェクト

- 「ことばの力」を活用し、「人とつながり」「ことばで広げる」活動の充実
- 安心して学びに向かうことのできる集団づくり

道徳・特別活動における授業改善

(学びを育む温かい風土と、「ことばの力」で
つながり合い、伝え合う児童の育成)

地域連携を通して育む「人とかがわる力」

みのりプロジェクト

- 「みのり学習（総合的な学習の時間）」や「生活科」における、積極的な地域連携
- 自分自身と、地域の人々やふるさととの、積極的な
かかわり

地域連携の充実・活性化

(国語科の学習を活用した実践的な態度の育成)



言語活動の充実

授業改善と教師の指導力向上に向けて

京丹波町メソッドに基づく授業づくり

～国語科の授業で学び合いの基礎を築き、他教科等に生かす～

授業づくりの5つのキーワード (めあてから振り返りまでの一貫した授業)

○導入の工夫

- ・何について考えたらいいのかが分かる、明確な「めあて」の提示

○発問の工夫

- ・本気で考えたい発問の工夫
- ・各学年間及び、年間の言語事項の系統性を把握した、言葉に着目させる発問の工夫(国語科)

○指導の手立て

- ・ワークシートの活用、家庭学習との関連、板書の工夫、ICTの有効活用、学校図書館の活用等、付けたい力は何かを考えた手立て

○効果的な言語活動

- ・ペアやトリオ、全体交流等、目的に応じた効果的な授業への位置付け

○振り返りの充実

- ・めあてに対する振り返りを充実させるための時間配分
- ・振り返りの交流を通して、更に深い学びへ

